

「各地域社会人テニスリーグ戦」の開催目的

1. 閉鎖性の打破

テニスは、相手が一人でも、即ちたった二人でも楽しめるスポーツです。従って、内輪で楽しむことが多く、外へ出て別な人達とテニスをする事は、積極的な姿勢又は強制的システムが無ければ、外へはなかなか出ないという日常性が身に付いてしまいます。企業の中のメンバーが集まった企業チームの対抗戦として「地域ゴールドリーグ戦」への参加によってこうした閉鎖性を打破することが出来ます。

2. 交流範囲の拡大

外へ出ることによって、社会人テニス愛好者間の交流範囲が広がります。しかしながら、外へ出たとしても、その回数が少なくなれば、交流の範囲が限られてしまいます。例えば、トーナメント形式の大会参加においては、1回戦で負ければ、それでその大会での交流の機会はおしまいになります。「地域ゴールドリーグ戦」は、所謂リーグ戦形式即ち総当り戦を行うことにより、交流範囲の枠を大きくしています。

3. 定期性の保持

毎年4月乃至6月から数ヶ月に亘ってリーグ戦を開催することにより、定期性を保持しています。これにより、参加しに健康志向の下での余暇活動の機会を提供しています。このことは、ひいては、健康増進（→医療費の削減・欠勤率の低下／勤労意欲の向上等）につながり、個人の活性化・企業の活性化・社会の活性化に寄与することとなります。

4. テニス・レベルの向上

以上の、閉鎖性の打破・交流範囲の拡大・定期性の保持は、結果として、テニスにおける自分の実力・他人の実力、自チームの実力・他チームの実力を知らしめ、向上意欲を刺激します。この点は、1回負けたらそれでおしまいとなるトーナメント形式に優るリーグ戦形式により多く期待できる効果であり、「(各)地域社会人テニスリーグ戦」がリーグ戦形式を採っている所以であります。

又、社会人が、上記の特徴を有する大会に参加し、テニスを「生涯スポーツ」として楽しむ姿を子供達に披露することは、子供たちの目をテニスに向けて開かせ、長期的観点に立つ時、テニス界の発展に大きく寄与することと言えます。

「全国社会人テニス選手権大会」の開催目的

1. 社会人テニス愛好者・愛好団体に「励み」・「遣り甲斐」を与える。

「各地域ゴールドリーグ戦」の開催によって、閉鎖性の打破・交流範囲の拡大・定期性の保持・テニスレベルの向上を相当程度達成することが可能ですが、これを全国決勝大会に結びつけることで、各地域の大会に参加する社会人テニス愛好者・愛好団体に、大きな「励み」・「遣り甲斐」を与えるべく、「全国社会人テニス選手権大会」を毎年開催いたします。

通常、会社勤務等のため、土・日・祭日等の余暇にしかテニスを楽しむことが出来ない宿命にある社会人テニス愛好者・愛好団体が、そうした宿命の中で、「生涯スポーツ」としてテニスに取り組み、地域大会から全国大会を目指すことの意義が認められ、この全国大会には「文部大臣杯」が下賜され、参加者・参加団体に一層の「励み」・「遣り甲斐」そして充足感を与えています。

2. 日本の“真の社会人アマチュアテニス”の頂点到達を競う全国大会

「各地域ゴールドリーグ戦」⇒「全国社会人テニス選手権大会」という大会形式により、上述の宿命にある社会人テニス愛好者・愛好団体が、“真の社会人アマチュアテニス”の頂点到達という名誉を競う独自の大会を開催します。テニスにも、存在形態としてプロ、セミプロ、アマチュアの形態がありますが、プロやセミプロと異なり、一般の会社員と同等の待遇の中で、「生涯スポーツ」として健康志向によりテニスに取り組む者達の存在形態を、このような形式で明確化することにより、テニスの振興に貢献します。

3. 社会人アマチュアテニスの存在のアピール

全国各地域から代表チームが集う全国大会として「全国社会人テニス選手権大会」を開催することにより、社会人アマチュアテニスの存在を世にアピールし、その結果、各界の支持・支援が増大し、社会人テニス愛好者・愛好団体のテニス環境を更に豊かにすることが期待出来ます。

日本社会人テニス連盟 本部事務局
〒861-8038
熊本県熊本市東区長嶺東3-5-9
TEL 090-7291-7955
FAX 096-389-2663
E-mail: j-i-c-t-f-7@jcom.zaq.ne.jp